

# 令和7年度 桜野特別支援学校 自己評価表 (学校職員)

Forms によるアンケート調査  
 回答数 事務現業6名・小13名・中高12名 (計31名/45名中)

※【評価値】 4:そう思う、3:ややそう思う、2:あまりそう思わない、1:そう思わない

評価項目	具体的方策	評価			
		← 4 3		2 1 →	
		4	3	2	1
教育目標	1 児童生徒一人一人の実態に即した教育目標を設定している	16	14	1	0
	2 校長の経営方針を共有し、教育目標の達成に向けて取り組んでいる	14	16	1	0
意見	○校長の学校経営方針の説明の仕方がとても分かりやすく理解しやすくなった。				
回答	今年度同様、職員が一体となって教育活動を進められるよう、学校経営方針等を積極的に発信していきます。				
教育実践 教育活動	3 教育課程は児童生徒の実態等を考慮し、適切に編成されている	11	17	2	1
	4 効果的な年間指導計画や授業時数の在り方について、検討し実践している	15	14	2	0
	5 個別の指導計画を作成し、実施状況の評価と改善を行っている	15	14	2	0
	6 児童生徒の実態や障害の特性等に応じて、補助具やコンピューター等の情報機器などを活用し、各教科や自立活動等の指導方法を工夫している。	16	13	2	0
	8 学校行事や校外学習のねらいを明確にし、日程や場所、内容の検討を行っている	16	8	5	2
教育相談	9 校内外の相談者のニーズに応じた教育相談や就学支援を行っている	20	11	0	0
キャリア教育・ 進路指導	10 個別の教育支援計画を活用し、卒業後の生活を見据え、関係機関と連携して取り組んでいる	12	18	1	0
	11 保護者や関係機関、各学部職員と進路担当で連携し、学校全体でキャリア教育に取り組んでいる	13	17	0	1
生徒指導	12 いじめアンケート等を行い、いじめの早期発見や児童生徒の状況把握に努めている	11	18	2	0
	13 いじめを認知した場合、スクールカウンセラー等を活用し、組織的に対応できるようにしている	17	13	1	0
保健安全	13 保護者や看護師、関係機関と連携し、安全安心な医療的ケアの実施に努めている	26	5	0	0
	14 感染症対策について、職員・保護者・関係機関と連携して取り組んでいる	26	5	0	0
	15 災害時や緊急時に適切な対応ができるように、児童生徒の安全確保を意識して行動し指導している	21	9	1	0
給食	16 健康・安全な学校給食の提供と食育指導(手洗い・歯みがき・嚥下含む)をしている	25	6	0	0
環境整備	17 定期的な清掃活動及び安全点検を実施し、施設・設備の改善・充実を図り、よりよい教育環境づくりに努めている	20	10	1	0
研修	19 教員としての資質向上、実践力向上のため、自己研鑽に努めている	15	16	0	0
	20 学校ホームページやマチコミ等を活用して、保護者、地域、関係機関に教育活動の情報発信を行っている	14	14	2	1

情報提供	21	各種たよりや保護者面談等を通して児童生徒の様子を伝え、家庭との連携を図っている	22	8	1	0
	22	個人情報やセキュリティに留意して、情報共有を行っている	20	11	0	0
意見	●個人情報の件ですが、保護者から欠席している生徒やセンターについて聞かれることが度々あります。この件について、学校側から公文など出すことはできませんか。(生徒の個人情報について聞かれても答えることができない、という内容)毎度濁した返事をするのも変ですし、「部主事や教頭に聞いて下さいね。」とも正直保護者に言いにくいです。検討をお願いします。個人情報を流しているわけではないので、評価は(そう思う)でつけています。					
回答	個人情報になりますので、欠席の事実は伝えても詳しい内容等を伝えることは控えてもらいたいです。PTA総会にて校長より説明の機会を設けることにします。					
家庭 地域社会 等との連携	23	交流及び共同学習を計画的、組織的に行い、地域の同年代の人々と活動を共にする機会を設けている。	22	9	0	0
	24	教育活動について、保護者や療育医療センターへ事前に説明や相談を行い、協力体制を図っている	23	8	0	0
	25	保護者と教職員が協力し合い、PTA活動の充実・改善に努めている	14	14	2	1
学校運営	26	各学部主事や分掌主任を中心に、校務の推進及び業務の効率化に組織的に取り組んでいる	17	9	4	1
	27	スクールバスの安全運行のため、保護者や運転手・介助員、教職員間での連携を図っている	24	7	0	0
	28	学校図書館を計画的に利用し、児童生徒の学習活動や読書活動を充実している	22	8	1	0
	29	提出文書等の作成・整理・保管等、事務と連携しながら適切に処理している	19	11	1	0
	30	教材費やPTA会費等、学校取扱金については、保護者へ説明し適切に行っている	18	13	0	0
	31	教材教具・備品等の整理・保管等を適切に行い、活用している	18	12	1	0
意見	○児童生徒・職員・保護者やスクールカウンセラー、他校へ貸出・交流など図書室の活動が年々広がっています。これも桜野特別支援学校皆さまのお力のおかげです。ありがとうございます。皆さま(図書室を利用するすべての方々)のニーズに応えられるよう、日々精進してまいります。 ●特定の人に負担がいつているように感じる。若い職員、経験浅い職員を「育てる」意識をもって、仕事の分業をしつつ教えあいながら、学級運営、学校運営をしていくことも大事ではないかと思う。					
回答	先生方の多忙は承知しています。意見にもあるように若い職員を育てると言う意識を持って、お互いに支え合うことができるような学校運営をしていきたいと考えています。					
働き方	32	同僚・管理職との友好的人間関係の構築ができている	15	13	3	0
	33	個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができている	7	11	9	4
	34	一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができている	20	11	0	0
	35	より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している	15	12	3	1
	36	心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている <sup>17</sup>	14	15	1	1

○各学部や各部等が、共に連携を図ろうと歩み寄る姿がみえるので、良いと思う。また、今年の研修では、専門家活用が充実していて、良いと思う。

○専門家を活用しての研修が充実してきたので、今後も予算を確保して外部専門家を活用していくことで、職員の資質向上につながり児童生徒への指導・支援に役立てることができると思う。

○毎年、学校評価を行うことで、1年間の教育活動を振り返る良い機会になっています。日々の取り組みを見つめ直し、次年度への改善に繋げられる点が有意義だと思います。

○教員みんなが意識して仕事を把握して動いてくれたら良いが、自分のやるべき仕事を人任せにする人が一人でもいると他の人への仕事量が増えたり、集約等に時間がかかってしまうため、お互いのことを思い合って自分の仕事を徹底して欲しい。

○学級内、学部での応援態勢とても助かっています。いつもありがとうございます。

○職員補充が的確で連携が充実している。

○皆が働きやすい体制作りや雰囲気作りを大切にして日々の業務に取り組みたい。

○校務分掌や業務の効率化については、他校の事例等を参考にしながら、改善していけるようにしたい。

●校外学習は学部、学年、教室で実施日が過密になっており日程調整ができていない。進路指導は担当者のみで回している印象を受け、情報共有は最低限のように感じる。起案文書の保管依頼を全く行わない職員がいる。裁量がないのは単純にやる事が多く、余裕が少ないから。

●本校の備品庫を見ると気づくのが、整理整頓ができていない状況があるため、教材を探すのに苦労する。以前は、備品を夏休み等に整理したが、すぐに乱雑になっていくことがあった。備品倉庫をキレイに保ち、誰でも備品を活用しやすくするためには、全職員で意識していく必要があると思う。管理については、年に一回の備品チェックはしているので大丈夫と思う。

●人によって、持たされている分掌が重たい。

●遠距離通勤も含め、校内の調整等に時間がかかり、なかなか個人裁量のゆとりのある時間の確保ができていない。チームス等の活用で改善していきたい。

●校務分掌や学部分掌の業務が多く、教材研究の時間がとれていない。

●職員の人数が少なく、一人一人の業務の負担が大きい。毎日残業している職員も多く、働き方改革が進んでいるとは思わない。校務分掌の仕事に追われて教材研究をする時間が持たず、充実した授業が行えていないのが現状。PTAの業務や会計も職員が行っており、今後は保護者の協力も必要だと思う。行事の縮小、通知表の見直し等、教職員の負担を減らしていけるよう全体で話し合いを進めていきたい。

●校務分掌にかける時間が多く、一番やりたい授業準備や教材づくりが後回しになってしまう。

●個人の裁量で時間を使ったり、教材研究の時間を取ったりという時間はあまりない。職員が足りないため持ち時数が23時間程度とある。業務量を減らすか職員を増やさないことには、解決できないと感じている。

●平日の教材購入。学校が閉まるぎりぎりまで仕事をして、自宅が名護以外の方は、教材購入したら自宅に着くのが20時過ぎ…不健全な働き方だなあ…と思います。(そもそも17時に退勤できる仕事量と仕事時間でない)土日に下見をして目星をつけて、平日にまた行くということをしています。負担です。管理者に一言言えば相談乗りますとありましたが、何か様式を作成して、それを提出したら土日の教材購入が可能になる等整備できないものでしょうか。

●「個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保」に関しては、教材購入のできる日が平日に限られる等、しぼりができて、かえてゆとりがなくなってきたように感じます。個人の裁量で購入しやすい日に購入できるようにしてほしいです。

●部主事や管理者へ相談や提案をした際に、違う視点や方法についてアドバイスがほしい。相談内容に対して、個人的な感想で話が進んだり、「じゃあどうすればいいのかな」と返されると、分からないから相談しているのにこれ以上どうすればいいのかと、逃げ場がなく苦しく思う。『相談してすぐ解決ではなく、しっかり考えて相談・提案してほしい』といった意向もあるのかと思うが、経験していないことはわからないし、考えるといっても個人の裁量で限界がきってしまう。相談や提案があった時、その内容だけで判断するのではなく、その裏にある本質や思いをくみ取ってフォローしていただきたいです。

●安全・快適な職場環境の形成ができていて…業務に追われて休憩時間がとれない。カビが生えやすくヤスデが多い職場環境が快適だとは思えない。

●評価項目をもう少し精選してほしい

意見

・安全・快適な職場環境については、教員業務支援員さんが頑張ってくれていますので、ぜひ声かけをお願いします。

・日々の授業や事務処理も多く、なかなか教材研究や教材購入ができないということについては承知しています。良い方法がないかと管理者も他の学校の事例等を参考にしていますが、みんなでアイデアを出し合い、会議や校務の効率化や提出物のスムーズな処理等を進めていきたいと考えています。忌憚ない意見をぜひお願いします。

・教材購入については、基本的には設定されている教材研究日に購入する又は、ネットでの購入等購入方法を工夫するなどしてみてください。それ以外については、相談してください。

回答